

SUZUCHU VOL.16

NOW

- 発行日 2009年1月1日
- 発行 鈴鹿中央総合病院
- 編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会
〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53
TEL 059-382-1311
URL http://www.miekosei.or.jp/2_sch/
- 編集協力 TCK名古屋

道

…その先にあるもの
未来ある挑戦とは

■Salon de news

- 防火訓練を実施しました
- マタニティ・ヨガ
- クリスマスコンサート開催
伊藤智也選手ゲスト出演!!

■からだの春夏秋冬

胃腸炎

■院内【知っ得! 辞典】

MRI

■誌面でクッキング

胃にやさしい胃腸炎レシピ

鈴鹿中央総合病院



Coffee Break



マタニティ・ヨーガ
 平成20年10月よりマタニティ・ヨーガを始めました。マタニティ・ヨーガは、気持ちよく体を動かすことで腰痛や足のむくみなどを軽くするばかりでなく、お産の時に役立つリラクゼーションや呼吸法を繰り返し練習して、安産を目指すものです。「快適なマタニティライフや安産のお手伝いになればいいな」と思っています。ぜひご参加ください。

SALON DE NEWS

鈴木ニュース

NEWS

防火訓練を実施しました

火災発生時の患者さんや利用者の方の安全確保を図るため、火災予防週間（11月20日（木））に当院で秋季防火訓練を行いました。出火場所、出火時間等を設定し、実際に感知器を作動させて、自動火災報知設備のベルを鳴らさせ、約70名の職員がそれぞれ救急班、救護班、消火班、通報係、避難患者役等に分かれ、連携を図りながら真剣に訓練に取り組めました。終了後は敷地内において、消火器や消火栓ホースを使用した消火訓練の実技も行いました。全員がもなく、予定通りに訓練を終え、防火意識の高揚に努めました。

クリスマスコンサート開催



▲伊藤智也選手
 ◀コンサートの模様

12月21日（日）病院恒例の「クリスマスコンサート」を開催しました。今回は、神戸高校吹奏楽部など毎年出演いただいている方々の心む演奏・コーラスなどに加え、北京パラリンピックの金メダリスト・伊藤智也選手をゲストとしてお招きし、選手村でのエピソード等楽しいお話を聞かせていただき、患者さん、ご家族の皆さん、地域の方々に師走のひと時を楽しんでいただきました。



院長 濱田 正行

今号では、昨年掲げた3つの目標である「病棟の再編成」「教育」「地域がん連携拠点病院認定」についての進捗状況について濱田院長に伺った。

1年を振り返って

「まず病棟の再編成に伴って多くの患者さんに病棟を移っていただくことになり、ご迷惑をおかけしました。このたびの病棟再編は、医師をはじめ病棟で患者さんのケアを行う看護師がもっと効率よく働ければ患者さんおひとりお一人に対してさらに医療の質

昨今の医療情勢は年を追う毎に厳しさを増しています。当院も「数年間、厳しい経営が続いておりませんが、改善・改革を行いながら乗り切ってきました。新しい年を迎えるにあたって、地域の皆さんが安心して健やかな毎日を送っていただけるよう、さらに地域に開かれた病院であり続けるため、信頼を第一に質の高い医療の提供を行って参ります。」



道

未来ある挑戦とは

を高めることが可能であり、また病棟の運営が強化されると考えております。中でも重要なファクターのひとつは、より専門性の高い疾病に対して各病棟毎に配置された看護師がその疾病の看護に必要な専門的知識・技術を身につけることです。異なる診療科と病棟を混合することで看護師には大きな負担となり医療事故にもつながりかねません。また医師にとっても自分の専門科の患者さんがまとまることで「コメディカルスタッフに対する教育の効率化、動線の短縮が図られます」と濱田院長は語る。病棟再編は受ける患者側からしても安心して療養に専念できる環境となり、何よりも早い回復につながるという。つぎに「地域がん診療拠点病院の取得に向けた取り組みでは、着々と準備が進み、ハード面では外来化学療法室を拡充する工事の来年度の完成をめざしている。ソフト面でもがん患者の心のケアを担当する精神科医を新年早々から常勤で迎え、またがん末期の患者さんの精神・身体の苦痛の緩和に携わる専門チームの活動が本格化する。現在北勢医療圏でがん診療拠点病院の指定を受けているのは県立総合医療センターのみで、県内でも人口の多いこの医療圏において将来不足するであろうがん診療の専門病院



の指定を濱田院長は早くから行政に働きかけ実現に向け精力的に動いている。教育については、将来を担う若い医師の育成が病院の活性化、ひいては地域医療の維持、充実につながる。濱田院長の強い信念から、臨床研修医の指導に力を注いでいる。新年度からは定員を8名から10名に増員したが既にフルマッチングが決まっている。また昨年「教育研修委員会」を立ち上げ、医師のみならず看護師、コメディカルすべての職種を総合的に教育・研修させる仕組みを作った。昨年12月から始めた「M&Mカンファレンス」(※1)もこの職員教育の一環であり、全職員が一人の患者さんの医療に参画できるツールとなるだろう。地方の勤務医不足、また研修医の大都市圏集中が新聞などでメディアで毎日のように報じられご存知の方が多いだろう。こうした厳しい環境の中でも、鈴鹿中央総合病院には研修を希望する医師が後をたたない人気病院であることを特筆しておきたい。

これから

濱田院長に今年の抱負を伺った。

こちら 解説室

取材・撮影 TCK名古屋

※1 M&Mカンファレンス
 患者さんが病院へかかってからとくなるまでの経過を検証するもので、どのタイミングでどういった治療を行ったのかなど、医師・看護師・コメディカルたちが集まって意見を出し合い、もっと行えたことがなかったかなど徹底的に検証して、更なる医療の質を高めることを目的としています。

からだの春夏秋冬

「胃腸炎」春秋私

（消化器内科医長 向克巳）

今回は感染症でおこる胃腸炎を説明させていただきます。

原因

調理が適切でなかった料理や、腐敗した食品、汚染された生の魚介類などは胃腸炎の原因になります。下痢をした人が排便後によく手を洗わないと人から人へ感染しやすくなります。海外、特に特定の国への最近の旅行は、原因の手がかりになることがあります。細菌のほかにも、冬季に乳幼児を中心にロタウイルスが高率に検出されます。

症状

普通は、食欲不振、吐き気、嘔吐が急に始まり、ときには劇的に進行することもあります。腸がゴロゴロ鳴り、腹部のけいれん痛も起こります。最もよくみられる症状は下痢で、便に血液や粘液が混じることもあります。激しい嘔吐や下痢があると、脱水症が起こります。脱水症の症状は脱力、尿量減少、口渇などで、乳児の場合は泣いても涙が出なくなりま

予防と治療

ス、寄生虫などの有無を調べます。感染した便に直接または間接的に接触することにより広がるので、排便後に石鹸と水で丁寧に手洗いをすることが最も効果的な予防法です。また、肉類や卵を十分に加熱調理し、食べきれない料理は調理後すぐに冷蔵庫に保管します。胃腸炎に対して必要な治療は、水分を十分に補給することだけです。嘔吐している場合でも、少量ずつに分けてスポーツ飲料等できるだけ多く水分を摂取します。嘔吐や下痢が長いいたり極度の脱水症に陥った場合には、点滴で水分と電解質を補給することが必要となります。症状が緩和したら、調理して軟らかくしたシリアル、バナナ、ご飯、すりおろしたリンゴ、トーストなどの刺激のない食べものを徐々に摂取するようにします。抗生物質は、ほとんど使用しませんが、特定の細菌が原因である胃腸炎には使用されます。

診断

胃腸炎は症状から診断がつかず、その原因突き止めるのは簡単ではありません。症状が重い場合や48時間以上継続する場合は、便を検査して、白血球数や、細菌、ウイルス

激しい嘔吐下痢が続くとき、また血便を認めるときは我慢せずに来院してください。

SUZUCHU 外来診療担当表

(21年1月1日現在)

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
内科	1診 新患	加藤崇明(循)	山本伸仁(呼)	世古哲哉(循)	森 拓也(循)	北村哲也(循)
	2診 新患	向 克巳(消)	川上恵基(血)	齊藤知規(消)	三谷英嗣(血)	岡野 宏(消・肝)
	3診	西村 晃(肝)	西村 晃(肝)	西村 晃(肝)	山本伸仁(呼)	西村 晃(肝)
	4診	岡野 宏(消・肝)	三谷英嗣(血)	加藤崇明(循)	松崎晋平(消)	濱田正行(循)
	5診	山本伸仁(呼)	向 克巳(消)	川上恵基(血・腫)	濱田正行(循)	高木幹郎(腎)
	6診	森 拓也(循)	佐瀬友博(消)	北村哲也(循)	齊藤知規(消)	森 拓也(循)
	7診	北村哲也(循)	伊藤竜吾(血)	向 克巳(消)	川上恵基(血・腫)	高橋佳紀(循)
	8診	伊藤竜吾(血) (新患)		高木幹郎(腎)	世古哲哉(循)	小林裕康(呼)(大学医)
	9診	北野滋久(腫)(大学医)			山里将一朗(循)	
眼科	1診	有馬美香	有馬美香	大学医	有馬美香	有馬美香
	2診	坂倉美佐	坂倉美佐		坂倉美佐	坂倉美佐
	午後	手術	予約検査	予約検査	手術	予約検査
小児科	1診	岩尾 篤	西 英明	西 英明	西 英明	中西恭一
	2診	小川昌宏	中西恭一	岩尾 篤	小川昌宏	岩尾 篤
	3診 特殊外来				第2,4 駒田幹彦 第1,3,5 中野千鶴子	
	午後	検査 (予約制)	予防接種 (予約制)	乳児健診 1~4M (予約制)	予防接種 (予約制)	乳児健診 7M~
耳鼻咽喉科	1診 予約再来	角田貴継	新患のみ	藤田祐一	藤田祐一	角田貴継
	2診	藤田祐一	(予約なし)	角田貴継	角田貴継	藤田祐一
	午後		手術	手術	午後予約検査	手術
呼吸器外科	1診	手術	水野幸太郎	深井一郎	手術	深井一郎
2診			遠藤克彦			
心臓血管外科						鈴木仁之(大学医)
外科	1診	金児博司(予約)	田岡大樹(予約)	岡本篤之	金児博司	今井俊積(予約)
	2診 新患	今井俊積	今井俊積	金児博司	田岡大樹	田岡大樹
	3診	岡本篤之	出崎良輔	田岡大樹	出崎良輔	出崎良輔
整形外科	1診	國分直樹	大井 徹	佐藤憲史	佐藤憲史	大井 徹 第2,4新患
	2診	山田浩之	山田浩之	稲田 均	稲田 均	稲田 均
	3診 新患	佐藤憲史	國分直樹	大井 徹	山田浩之	國分直樹 第2,4再診
	午後手術	午後ギプス	手術	手術	検査	
脳神経外科	1診	川口健司	紹介初診のみ	森川篤憲	紹介初診のみ	田代晴彦
	2診		手術	長谷川浩一	手術	川口健司
午後	(脳ドック) 森川篤憲	(脳ドック) 森川篤憲		(脳ドック) 森川篤憲		
	午前・午後			アンギオ・検査		アンギオ・検査
神経内科	1診 新患	伊藤伸朗	新堂晃大	梶川博之	伊藤伸朗	梶川博之
2診	新堂晃大(第1・3・5新患) 梶川博之(第2・4新患)	梶川博之	伊藤伸朗	新堂晃大(新患)	新堂晃大	
皮膚科	1診	北川敬之(大学医)	休診	川端栄理子(大学医)	伊藤英明子(代務医)	休診
産婦人科	1診(一般初診)	早川滋彦	矢納研二	丹羽正幸	早川滋彦	矢納研二
	完全予約診 2診(妊婦12w以降)	丹羽正幸	早川滋彦	矢納研二	丹羽正幸	早川滋彦
泌尿器科	1診(新患)	荒木富雄	荒木富雄	担当医	金井優博	鈴木竜一
	2診(予約再来)	金井優博	鈴木竜一		鈴木竜一	荒木富雄
麻酔科	1診	橋本 宇	橋本 宇		橋本 宇	橋本 宇
放射線治療	1診	伊井憲子(大学医) 午後		伊井憲子(大学医) 午前		
精神神経科	1診		川喜田昌彦			川喜田昌彦
健診センター		金丸・川原田	西村・川原田	金丸・川原田	西村・川原田	1・3 金丸・西村 2・4 金丸・川原田

特殊外来

眼科

レーザー治療	火・水・金曜日 午後 要予約
斜視・弱視外来	火・水・金曜日 午後 要予約

(但し、初診は予約不可のため
外来診療受付時間内に来院して下さい。)

小児科

乳児健診	水・金曜日 午後
アレルギー外来	第2・4木曜日 午前
発達・神経外来	第1・3・5木曜日 午後
予防接種	火曜日 午後
ポリオ	第2・4木曜日 午後
肥満・成長ホルモン外来	水曜日 午後

耳鼻咽喉科

補聴器外来	第2・4水曜日
予約検査	木曜日 午後 14:00~16:00

外科

ストーマ外来	水・木曜日 14:00~(予約制)
乳腺外来	月曜日 14:30~(予約制)
乳腺健診	受付10:00まで

整形外科

リウマチ科	水・金曜日
肩関節外来	第1・3金曜日 14:00~16:00(予約制)

産婦人科

妊婦健診	月~金曜日 要予約
母乳外来	火・木・金曜日 午後 要予約
助産師外来	月~金曜日 要予約

神経内科

物忘れ外来	第1・3・5月曜日 14:00~16:00要予約
-------	-----------------------------

麻酔科

ペインクリニック	月・火・木・金曜日 新患は要予約
----------	---------------------

放射線診療

CT・MRI・Ri放射線治療・MMG	要予約
--------------------	-----

健診センター「オリーブ」

人間ドック・脳ドック・肺がんドック	
月・火・水・木・金曜日(予約制)	
*健診センターにて受付致します。	

裏面の
外来のご案内を
ご覧ください

ご近所のお医者さま

当院の登録医院を毎回5機関ずつ
紹介しております。

小寺内科循環器科



往診可

医師名
小寺 崇

◆診療科
●内科●循環器科●消化器科

◆特色

●休診日
水曜・日曜・祝日
●診療時間
9:00~12:00 15:00~19:00
土曜午後15:00~18:00
●所在地
〒513-0808 鈴鹿市西条910-1
●電話 059-382-2633
fax 059-382-8192

中谷医院



往診可

医師名
中谷 泰隆

◆診療科
●内科●胃腸科●皮膚科

◆特色

各種予防接種(インフルエンザ・三種混合・麻疹・日本脳炎・ポリオ等)
各種検診(基本健康診査・胃がん・大腸がん)等を行っております。

●休診日
水曜午後・第3木曜日・日曜・祝日
●診療時間
9:00~13:00 15:30~19:00
●所在地
〒513-0823 鈴鹿市道伯3-21-13
●電話 059-379-2220
fax 059-379-1319

竹島医院



往診可

医師名
竹島 英介

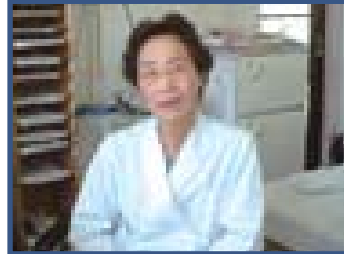
◆診療科
●内科●胃腸科●外科●肛門科●リハビリテーション科

◆特色

当院では、胃腸科を中心として高血圧、コレステロール、糖尿病、肺疾患の患者さまを診察するだけでなく、外科ではできもの、しこり、お尻の病気および外傷の治療を行い、腰痛を含め体各部分の痛みを軽減するため電気刺激による消炎鎮痛療法を行います。また緊急時には往診に伺いますが、定期的な受診が困難な患者さまには、鈴鹿中央総合病院と24時間連携を組むことで良質な在宅医療ができます。地域の皆さまの健康を維持するために、随時の予防接種や健康診断も行っています。

●休診日
木曜午後・土曜午後・日曜・祝日
●診療時間
9:00~12:00 15:30~18:30
●所在地
〒513-0801 鈴鹿市神戸2-21-15
●電話 059-381-1500
fax 059-381-1501

笠間医院



往診可

来院不可能な方

医師名
笠間 芳子

◆診療科
●内科●小児科

◆特色

●休診日
木曜/土曜午後・第3水曜日・日曜・祝日
●診療時間
9:00~12:00 16:00~18:30
●所在地
〒513-0037 鈴鹿市十宮4-6-3
●電話 059-382-0669
fax 059-382-0669

中尾医院



医師名
中尾 保郎
中尾 直樹

◆診療科
●内科●神経内科

◆特色

生まれ故郷で開院して50年余り、当医師会で最高齢となりましたが、今しばらく地域医療のためがんばりたいと思います。

●休診日
木曜/土曜午後・日曜・祝日
●診療時間
9:00~14:00 15:00~19:00
(木曜土曜9:00~13:00)
●所在地
〒510-0265 鈴鹿市三宅町2115
●電話 059-372-0043
fax 059-372-1608

地域連携NOW!!



INFORMATION

鈴鹿中央総合病院/2階講義室にて

研修会を行いました。

本研修会は、地域の医療従事者が新しい医療のあり方や見識を高めるため、毎月定期的に勉強会を行い地域医療技術向上を目的としています。

研修会報告 (9~11月)

日時 平成20年9月25日 (木曜日)

演題 「循環器医がめざす血圧管理」

演者：循環器科部長/北村 哲也
参加者26名 (院外参加者3名)

日時 平成20年10月23日 (木曜日)

演題 「インスリン治療の進歩」

演者：大垣市民病院 糖尿病・腎臓内科医長 傍島 裕司先生
参加者33名 (院外参加者9名)

日時 平成20年11月27日 (木曜日)

演題 「膵・胆道癌の診断と治療
—早期発見への挑戦—」

演者：内科/松崎 晋平医師
参加者27名 (院外参加者3名)



BCT

日時 平成20年9月10日 (水曜日)

演題 「骨折」

演者：整形外科/山田 浩之医師

日時 平成20年9月24日 (水曜日)

演題 「耳鼻科救急疾患」

演者：耳鼻咽喉科/藤田 祐一医師

日時 平成20年10月8日 (水曜日)

演題 「抗菌薬の選択」

演者：内科/川上 恵基医師

日時 平成20年10月22日 (水曜日)

演題 「肺炎・呼吸不全」

演者：内科/山本 伸仁医師

日時 平成20年11月5日 (水曜日)

演題 「脳血管障害」

演者：脳神経外科/川口 健司医師

日時 平成20年11月19日 (水曜日)

演題 「尿閉・血尿」

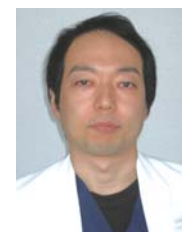
演者：泌尿器科/荒木 富雄医師

SUZUCHU

胆膵 HOT LINE Part-1 早期発見の為に

胆膵を専門にしています

2008年4月より当院内科医として勤務しております松崎晋平です。担当は消化器で、特に胆膵領域を専門としております。三重県では胆膵を専門とする内科医は非常に少なく、県内での研修は困難な状況であり、国内有数の施設(札幌の手稲溪仁会病院・消化器病センター)にて胆膵診療を3年間学んで参りました。今後は、大学病院とも連携を取りながら、県内の胆膵疾患の診断・治療の発展に貢献出来るよう研鑽を積む覚悟です。



早期発見の重要性

膵・胆道癌の予後は、医療の進歩した現在でも

芳しくありません。特に、膵癌は全臓器の癌で最も予後不良であり、これは早期発見が困難であることが一因と言われています。当院では、膵・胆道癌の早期発見に取り組んでいます。具体的には、無症状の検診段階で同領域の丁寧なエコー検査を行う事、問診所見を含めた軽微な異常所見でも精密検査を行う事を徹底しております。検診段階で軽微な所見を指摘するには、精度の高い使用機種と超音波技師の優れた技量の両方が不可欠です。当院では、関係各科医師(内科、外科、放射線科、病理)、検診を担当する検査技師などと定期的に勉強会を開くことで(右写真)、病院全体で早期発見に取り組み、科や職種の枠を越え診断から治療まで一体となって診療出来る様、努めております。また、検診段階から最新のエコー機器

の導入を予定しています。精密検査機器としては、MDCT(短時間・小被爆で詳細な撮像が可能)に加え、昨年4月からは最新の超音波内視鏡装置を導入し、県内屈指の精密検査を行っております。さらに、本年3月から最新のMRI機器が稼働予定であり、診断困難とされる膵・胆道癌の早期発見に、益々力を注いで参ります。



勉強会の様子

各種サービスをご活用ください

母親教室

- 前期(妊娠4~5ヶ月)
●毎月1回/1月19日・2月16日・3月16日
- 後期(妊娠8ヶ月の終わり)
●毎月1回/1月26日・2月23日・3月23日
- 場所：どちらも2階講義室 午後1時より3時まで
乳房マッサージについても受け付けております。
※詳しくは産婦人科外来
TEL 059-384-1024まで

募集しています

看護職員募集

看護師さん・助産師さんを募集しています。「病院見学」および「職場復帰支援研修」を随時行っています。お気軽にお問い合わせください。
担当：看護部 豊田
TEL 059-382-1311 (代)

募集しています

看護学生募集

鈴鹿中央総合病院に隣接する三重県厚生連看護専門学校では、入学生を募集しています。詳細は学校までご連絡ください。
直通電話
TEL 059-384-1000

外来のご案内

- ◆診療受付時間/午前8:30~11:30
※再来受付機のご利用は 午前7:50~11:30まで
 - ◆休日/土曜・日曜・祝日
年末年始(12月30日~1月3日)
※救急の場合は休日や診療時間帯に関わらず対応いたします。
 - ◆診療申込み
初診の方および、受診する科が初めての方は診療申込用紙に必要事項をご記入の上、必ず保険証とあわせて新患受付にお出ください。
 - ◆患者さまへのご案内
●診察券はご来院の際、必ずお持ちください。各科共通で永久使用しています。
●毎月1回、保険証の確認を行っております。2ヶ月以上、確認が取れない場合は再来受付機での受付ができません。
- 保険証に変更がある場合は必ず受付までお申し出ください。
●受診の際、お車でお越しの方は駐車整理券を会計後お出しいただき、駐車料金無料の磁気処理をお受けください。
- ◆紹介状をお持ちの方
●紹介患者さま専用受付を設置いたしております。紹介状をお持ちの場合は紹介受付へお越しください。係の者がご案内させていただきます。
 - ◆特定療養費について
●初診で紹介状をお持ちでない場合は、初診時特定療養費1,575円をいただきます。紹介状をお持ちいただければ初診時特定療養費の1,575円は不要となります。

病院の理念

良質で高度な医療を提供することにより、地域の皆様に信頼され、選ばれる病院でありたい。

病院の目標

- 1.患者さまの尊厳重視と、公正な医療の提供
- 2.最新で高度な医療の提供
- 3.医師の説明と、患者さまの選択に基づく医療の提供
- 4.情報の開示と、セカンドオピニオンの推進
- 5.地域医療ネットワークの推進

地域医療支援病院 三重厚生連

鈴鹿中央総合病院

TEL (059) 382-1311

院内 知っ得! 辞典



放射線科部長
秦 良行



MRI装置導入

今年春に新たなMRI装置が増設されます。新たなMRIは1.5Tの最新機種で、これまで以上に高速、高画質での撮影が可能となっています。さらに動きによる画像劣化を補う機能が装備されています。MRI

MRIとは (超電導磁気共鳴画像診断装置)

MRIは、磁気を使って、身体の断面や血管を撮影画像として捉えることのできる核磁気共鳴画像装置です。エックス線を使用するCTコンピュータ断層診断装置とは異なり、患者さんの放射線被爆がありません。

は動きに対して敏感で、安静を保てない小児、不随意運動が生じる場合などでは画像が劣化し満足な検査が行えません。無意識に動いたために画像が劣化し再撮影が必要となることもあります。新たなMRIは動きに強く、これまでは撮像が難しかった症例にも対応が可能となります。

MRAとはMRI装置を用いて血管を描出する検査です。脳のように撮像が容易な部位では造影剤の注射も無く検査が可能です。しかし多くの部位では造影剤無しでは満足な画像は得られません。造影剤は腎機能の低下した症例では使用出来ませんが、新たなMRIでは造影剤を用いず血管を描出する機能に優れておりこのような場合にも対応が可能です。

新たなMRI装置は3月稼働予定で既に工事が始まっています。

ご意見に お答え します!

- Q** 駐車場のことでありますが、面会に行き1時間以上だと料金がいると言われました。駐車場を探して病室に入るのに往復15分はかかります。残り45分の面会。家族なのに何とかしてほしいです。
A ご面会では1時間は無料ですが、入院患者さんのご家族には、「患者家族駐車許可証」を患者さんお1人に1枚発行しております。入院されたときに、説明不足なところがあり、今後、このようなことのないよう徹底いたしますので、ご了承ください。
- Q** もう少し早く入院請求書をお願いいたします。出来ることなら
A 高額療養制度及び限度額適用認定証等の利用患者さんが増加し、月1回の請求でない、修正等発生することがあるため、平成20年8月より月1回の請求と致しました。近年多くの病院が月1回請求としており、運用を改めた次第です。尚、月途中の負担金額などにつきましては、お申し出いただければ、お調べし、ご連絡致します。また1ヶ月の患者負担額の上限がある「限度額認定証」のご提示をお願いしております。ご理解とご協力をお願い致します。
- Q** 10日ほどにして頂きたいと思えます。
A 高額療養制度及び限度額適用認定証等の利用患者さんが増加し、月1回の請求でない、修正等発生することがあるため、平成20年8月より月1回の請求と致しました。近年多くの病院が月1回請求としており、運用を改めた次第です。尚、月途中の負担金額などにつきましては、お申し出いただければ、お調べし、ご連絡致します。また1ヶ月の患者負担額の上限がある「限度額認定証」のご提示をお願いしております。ご理解とご協力をお願い致します。

誌面でごくウツキンク

胃にやさしい胃腸炎レシピ

胃・十二指腸は、生命を維持していくのに不可欠な栄養素を体内に取り込むという、とても大切な働きをしています。胃・十二指腸にやさしい生活、送ってみませんか?



※スペースの関係で誌面での紹介レシピは1品になります。

ほうれん草の韓国風和え

- 材料1人分 【1人あたりエネルギー 129kcal】
- 牛スライス 15g
 - 人参 10g
 - ほうれん草 50g
 - 白いりごま 2g
 - 薄口醤油 小さじ1弱
 - 砂糖 小さじ1
 - 油 少量



管理栄養士
伊藤 由里
(しだはら ゆり)

〈作り方〉

- ①フライパンに油を熱し、小さめに切った牛スライスを炒めて、分量の2/3の醤油と砂糖で味を付けて冷ましておく。
- ②ほうれん草は3cm長さ、人参は細切りにして、それぞれ茹でる。
- ③②に残りの調味料で下味を付け、①を混ぜ合わせる。
- ④器に盛り、白いりごまを振る。

当院ホームページで、その他のレシピをご覧ください。
http://www.miekosei.or.jp/2_sch/